

## KAKKIN キャッチコピーは 「核のない未来を創る 100年先の平和のために」 ～第64回全国代表者会議～

KAKKINは1月29日、第64回全国代表者会議を東京グランドホテル（東京都港区）で開催しました。

会議は司会の坂本常任理事の開会挨拶から始まり、議長に新(あらた)理事(関東ブロック)を選出した後、原爆犠牲者とこのたびの能登半島地震の犠牲者への黙祷をささげました。続いて主催者を代表して渡邊議長、支援組織を代表して松浦U Aゼンセン会長の挨拶があり、その後来賓の方々よりご祝辞をいただきました。

議事に入り、はじめに特別報告として、キャッチコピーの発表・表彰を行いました。続いて令和5年度主要活動報告、会計報告、会計監査報告が満場一致で確認。次に休憩をはさんで令和6年度の活動の基調、具体的活動の取り組み、予算、役員が提案され、5件の質疑の後、4議案とも満場一致で確認されました。そして最後に渡邊議長のガンバロー三唱で会議を終了しました。



### ■主催者代表あいさつ

議長 渡邊啓貴

昨日アメリカから帰ってきた。現地でアメリカの若い人と話をして印象的だったのは、彼らが日本経済をあまり不安視していなかったことだ。私などはジャパン・アズ・ナンバーワンといういい時代に若い時を過ごしたので、何となく今の日本に寂しいような気持ちを持ってしまうが、出発点が違うところも見方が違うものかと思った次第である。また日米関係は米中関係と相対的なものであり、米中関係が緊張していることから、日米関係も安泰と言われているのかどうか。はたして日本外交の自立とはどういうことなのか、というようなことも考えながらの帰路であった。

さてKAKKIN運動については、この1年で皆様のご協力で見えてきた。私は前向きな気持ちを持っている。そのひとつはキャッチコピーをみんなで選出したことだ。最優秀賞に選ばれた作品は、私たちの決意を強く示したものだろう。そしてQ&Aを



改訂した。基本的な考え方はこれまでと同じで、わかりやすくしたつもりである。なお改訂作業の最後で議論の余地があるとして、新たにワーキンググループ (WG) を立ち上げた。これまでに4回開催をしてきた。具体的な提案などはWGの結果をみてお伝えしたい。また女性懇談会をはじめ、女性の活動が活性化したのもこの1年の特徴で、とてもいい傾向だと思っている。

今日の全国代表者会議を契機に更なるご協力をお願いし、冒頭のあいさつとする。

#### ■KAKKIN キャッチコピーを決定

KAKKINは昨年8月、外部の注目を集めるとともに、どのような活動をしている団体かをわかってもらうため、会員からキャッチコピーを募集しました。結果、281点の応募があり、その中から石川雅子さん（基金労組）の作品が最優秀賞に選ばれ、優秀賞12点とあわせて全国代表者会議の中で表彰をしました。（右：石川さん）



#### ○最優秀賞（副賞 旅行券 20,000 円相当）

「核のない未来を創る 100年先の平和のために」 石川雅子（基金労組）

#### ○優秀賞（副賞 商品券 3,000 円相当）

「続けよう 平和の祈り 築く未来」

安藤直樹（電力総連・ネクセライズ労組）

「実現しよう核兵器のない平和な世界を つなごう原子力と共に安心社会の未来へ」

秋山美枝子（SUBARU 労連）

「平和で豊かな未来を。KAKKIN とともに」

小西智久（味の素グループ 労組）

「平和な未来へ核兵器廃絶 正しく使おう原子力」

武藤裕次（東京電力労組）

「平和、発展、そして未来のために」

乙黒絵里（味の素労組）

「KAKKIN～平和の礎、未来を築く力～」

久田恭子（電力総連）

「核なき未来へ 平和な世界を」

佐々木冴子（凸版印刷労組）

「どんな時代でも、核兵器のない平和な世界を」

谷川文朗（日産労連）

「核兵器廃絶と原子力の平和利用で 世界平和と明るい未来を創造する」

浅利清崇（基金労組）

「なくそう核兵器 めざす世界平和」

伊藤 匠（電力総連・東京パワーテクノロジー労組）

## 「未来へ繋ぐ 核なき世界」

小野 諭（電力総連・東京エネシス労組）

## 「核なき世界 未来へ続く 平和の道」

河野博喜（電力総連・ネクセライズ労組）

（敬称略）

<石川さんの作品に込めた思い>

私の住む山口県には、吉田松陰という幕末の偉人がいます。29年の短い人生で、安政の大獄で処刑される時弟子たちに向かって「100年のときは一瞬にすぎない。君たちはどうかいたずらにこの時を過ごすことのないように」という言葉を残しました。100年先は見えません。私もその景色を見ることはできません。でも100年は一瞬だと思って行動しなければなりません。核と言えば一般的には核兵器の印象でしょう。このキャッチコピーの中の「核」も核兵器をイメージしています。核兵器は一瞬で多くの人命を奪います。一方、同じ「核」でも原子力発電のように平和利用をすれば人のためになります。核は使い方次第でマイナスにもプラスにもなる、ということも伝えていかなければならないと思います。



これからも KAKKIN の活動に協力し、未来に向かって自分のできることを続けていこうと思っています。この度は最優秀賞に選んでいただき、ありがとうございました。

### ■来賓紹介

連合 副事務局長 内藤靖博様  
国民民主党 幹事長 参議院議員 榛葉賀津也様  
立憲民主党 衆議院議員 大島 敦様  
公明党 衆議院議員 平林 晃様



連合 内藤副事務局長

国民民主党 榛葉幹事長

立憲民主党 大島衆議院議員

公明党 平林衆議院議員

### ■新役員の紹介

昨年の全国代表者会議以降、新たに日本自動車部品産業労働組合連合会（部品労連）が入会し、会長の岡田照明氏には理事に就任いただきました。

（詳しくは KAKKIN ニュース 94 号でお知らせします）